

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

菅井径世

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

昨年までと同様、授業評価アンケートに関しては、学生の評価にばらつきがある。実際に対面で講義した際も、同様であった。これは、受講生が多かったことが一因となっているのかもしれない。また、ばらつきの要因は、受講側に学習意欲があるという前提で準備をしていることが原因と考えられるが、意欲の高い受講生が多い中、そうでない受講生もあるためであると思われる。

演習や課題を実施していなかったり、まばらにしか提出していなかったりする履修生の対面での受講態度は例年よりも悪い場合があった。具体例として、コミュニティ計画論では、「スマートフォンを使えないので調べものできない」という声もあったが、講義中にスマートフォン利用して調べものをする必要性はなかった。他の教員の担当科目においても、一般に講義中のスマートフォンの利用はしないという指針であったかと思うが、指摘されるまで無断で使用していた様子である。一方、ミニテストあるいはレポート課題をほとんど提出しない受講生も目立った。オンライン授業については、2年目で、教える側としても慣れてきた点もあるが、SNSと同様なものと勘違いし、無責任な発言をする履修生もまだ残っている。

一方で、概ね熱心に勉強し、演習や課題に取り組む履修生の対面での受講態度は、例年よりも良い場合があり、成績にも表れている。具体例としては、オンラインによるリクエストも熱心に勉強しようという学生からの要求も多く、参考になる図書を紹介し、興味深かったと喜んで勉強する履修もあった。熱心に、几帳面に受講していた履修生からは、対面授業の際、また、試験後に直接会話をした際にも、講義内容をよく理解していることがうかがえる声が多く聞こえていた。

統計学については、例年と同様の内容を、工夫して理解できるよう演習問題等を用意したが、よく理解できた履修生とそうでない履修生で差が大きかったようである。なかには、研究室まで質問に来られる学生もあったが、ここでは理解されており、試験結果も、ほぼ満点であった。

2. 「自由記述欄」の内容

具体例として、コミュニティ計画論では、「スマートフォンを使えないので調べものできない」という声もあったが、講義中にスマートフォン利用して調べものをする必要性はな

かった。

講義開始後に PC 等の準備をすることに不満を持つ学生が 1 人あるようであるが、直前の時間までゼミを行ったり、質問に答えたり、委員会があったりと、講義開始時間と同時に講義室へ入るのが精いっぱいである。また、出席用紙の回覧は受講生によって早めて頂きたいが、受講生の数が多い場合は、10分ほどはかかるようであった（30分かかることはなかった）。

本年度から始めた「水循環論」についてのコメントが「特にありません」というもののみであったため、次年度の参考にならなかったが、これは履修生の責任ではないので、また、工夫を重ねていきたい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

伊藤 利明

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

道徳教育の理論と実践については、総計が 4.0 であり、おおむね良好な評価であると理解できる。授業については、道徳の学習指導案の細目を説明したのちに、指導案を作成し、模擬授業を実施した。指導案を作成することがはじめてであった。事前に指導案を提出した学生は少数であった。主体的に学習したか、授業の到達目標を達成したかについては 4.2 であったが、指導案の作成という目標は十分に達成したとは言えない。

倫理学については、総計が 3.9 であり、やや低い評価であるが、担当者として納得できない数字である。学生の理解度を確認しながら授業を進めたか、授業の内容は自分にとって興味や関心のもてるものかについては 3.6 であった。学生が理解できるように、難しい言葉を説明し、毎回パワーポイント資料を配布した。高校の倫理の教科書も参考にしていたが、一部の学生にとっては、高校の内容でも難しいようである。問題は、興味や関心のない学生が履修したことである。時間割の都合で履修した学生が、46.9% である。半数近くの学生は、興味や関心がない。さらに、別の科目で、数学を使用すると言われて、代わりに倫理学を履修した学生が、少なくとも約 40 人いると思われる。できる限り現代的で論争的なテーマ、たとえば、原子力発電所の是非、動物の虐待、赤ちゃんポストなども取り上げたが、授業レポートを提出する学生数が徐々に減少していった。失格者は 26 名である。

2. 「自由記述欄」の内容

道徳教育の理論と実践については、「もういいですよ」と書いてあったが、何がもういいのか不明である。

倫理学については、「質問しても返答が帰ってこなかった」という意見があった。学生からの質問には、必ず返答するように心がけている。チャットでの質問については、チームズの中に返答が保存されている。次に、「出席しているのにも関わらず欠席扱いになることがあった」という意見があった。出席は、授業の開始時に名前を読み上げていたが、着席していない場合は欠席にしている。何週間も後に申し出た場合でも、学生の申し出を信用して、出席に変更している。授業では、申し出るようにと伝えており、変更後の確認をするように指導している。チャットで出席の確認をしてきた学生もいる。

教室環境の静寂を保つために、口頭で注意をしていた。優しい口調が不満であるという指摘であるが、強い口調での注意はパワハラになる恐れがある。別の学生は静かになったと言って、感謝の言葉を授業レポートに書いている。「他の授業の課題に取り組んでいた」

とあるが、授業にまじめに取り組んでいない学生である。この学生は、授業レポートを提出していただろうか。「途中欠席をする生徒も多くいた」とあるが、4時限目の授業であり、確かにそういう学生がいた。学生の受講マナーが悪い。誰が途中退席したかを確認するために、2回出席を取ったこともあるが、授業時間が少なくなるのが欠点である。今後は、口頭での注意を増やしたい。「先生がずっと喋るだけだった。面白くない。」とあるが、大勢の中で指名しても、学生は答えない。おそらく、グループ・ディスカッションを期待していると思われるが、新型コロナのためにできない状況である。さらに、120人を超える学生数の授業では、グループ・ワークの実施は難しい。学生の意見や感想は、毎回の授業レポートに書いてもらうようにしている。授業レポートは採点をし、短いコメントとともに学生に返却している。「授業内容が難しかったです。」と「大変わかりやすい授業ありがとうございます。」と真逆の意見があり、学生の学力によって、感じ方に差が出ている。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

長谷川泰洋

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

今年度は少し内容を改め、やや難易度が上げた部分があった。
学生の評価にその結果が出ており、全体的に平均点以上の評価が得られているが、
「質問や意見が述べられる工夫」や「理解度を測りながら進める工夫」がやや不足したと
考えられる。
こうした点を今後の講義に反映させていく。

2. 「自由記述欄」の内容

満足しているとの記述がある中、やはり内容が難しかったとの意見があるため、
既の実施している小テストをコミュニケーションツールとして使いながら、
理解度を測りながら、内容を調整するなどの工夫を行っていきたい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

矢野昌彦

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

全体として、わかりやすい授業であったようで、評価点は高く、満足であった。

2. 「自由記述欄」の内容

好感度が高いコメントが多かったことはよかったです。ただし、パワーポイントの文字の大きさと教室部屋のひろさがあっていないなど、文字の大きさは、拡大したものの、遠くから見えていないことを今後は配慮していきたいと思います

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

竹澤伸一

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

学生を十分育てることができたと思います。

2. 「自由記述欄」の内容

アクティブラーニングの本質を理解している学生が圧倒的多数なのは心強いです。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

富田裕平

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

例年に比べ、簿記の評価が高くなった。

資格取得の重要性を意識的に伝えていた点が良かったと思う。

2. 「自由記述欄」の内容

コメントが少なかったなので、今後はコメントを書いてもらえるように記憶に残る授業運営を心掛けたい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

河村陽介

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

2 教科のうち1つは学生の理解度が追いついていないような評価となっていたため、今後はもう少し細やかな指導を行おうと思います。

2. 「自由記述欄」の内容

実践的な内容を学ぶことができたようだと感じた。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

内山 哲治

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

授業におけるぼくの熱意が伝わっていたのはとってもうれしかった（相対的に高い評価）。
総合的に、評価は思っていた通りのものだった。

2. 「自由記述欄」の内容

結果公開を望む受講生がいたが、これには慎重な議論が必要だと思う。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

宮坂まみ

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

授業の内容や進め方について「思わない」(1, 2)を選択した学生がいなかったため、この調子で精進していきたい。到達目標を達成したかどうかについての学生の自己評価が低く、実際の成績との対応が気になった。

2. 「自由記述欄」の内容

面白いと感じてもらえているようで、よりよくなるよう精進していきたい。「授業評価アンケートの結果を公開してほしい」とする記述があるが、教員個人で対応できる課題ではないため、授業に対する自由記述とは別の記述欄があると良いと感じた。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

三宅章介

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

特に気になったことは、評価点から判断して、質問ができるようにしてほしい、ということであったと感じている。というのは自由記入欄にもあるように、計算式をよく説明してほしいということであったからである。このことについて、質問時間を取り、そこで質問を受けるように配慮したい。

2. 「自由記述欄」の内容

経営分析論において、計算式をよく説明してほしいということと、黒板に書く量が多いという意見があった。確かにこの科目は計算式が多いので、来年度には気を付けたい。後者については、ほとんどの学生がテキストを購入していないためである。資料配布も一つの改善策であるが、テキストを購入するように働き掛けたい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

伊藤雅一

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

2021年度は、春学期に「環境政策論」、秋学期に「循環型社会論」を担当した。春学期は、「授業内容は自分にとって興味や関心が持てるものであったか」、「これから社会に出るにあたって、あるいは専門の授業を受講するにあたって、何らかの形で役に立つ内容が多く含まれていたか」の評価がいずれも3.9であり、4.0を下回る結果となった。このため、秋学期は、授業での説明をより実社会の動きに即したものにするなど、上記の2項目を意識した授業を展開した結果、前者の評価は4.3、後者の評価は4.4と改善することができた。また、本授業では、「授業の内容を理解するために主体的に学習しましたか」の評価、すなわち課外における主体的、自主的な学習に関する学生の自己評価を重視しているが、この項目については春学期が4.0、秋学期が4.1であった。この項目については、さらに評価を高めていくことができるよう、改善したいと考えている。

2. 「自由記述欄」の内容

学生からのコメントは、「とても分かりやすく専門的な知識を学ぶことができた」「自作の資料を教科書として使っていたので、とても細かなデータまで見られて大変良かった」と、授業に対して好意的なものであった。特に本授業では、自作のプリントを教科書として最初の授業で配布しているが、このことに対するコメントは授業準備に励みになる。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

傍嶋則之

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

(1)シラバス通りに実施したとの解答を得 (3.8~5.0)、授業毎に前週授業の振り返りも織り交ぜながら行ったことが良かった (2)授業においては、PPTを使い、内容においても(4.5)、その都度理解力に併せて、単元ごとに作り直したことが良かった (3)理論に走ることなく、事例を交えて学生が理解しやすい、また、興味を持って調べる学習が出来たことが良かった (4)授業の最初と中間に資格取得に向けた問題を毎回演習させたことが私語が少なく、学生が集中できた (5)授業毎に提出小レポートを出させたことが授業の理解力へとつながったことが良かった

2. 「自由記述欄」の内容

自由記述がありませんでした。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

小芝 裕也

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

すべての授業科目は平均を上回っていた。さらに、授業の各評価項目を比較したところトレーニング論の間 2.3 以外では平均を上回っていた。このことから、トレーニング論に関してはもう少し授業内容を簡単にし、理解度を促す必要があることが考えられた。そのほかの科目に関しては現状の評価を維持できるように努めていきたい。

2. 「自由記述欄」の内容

わかりやすいというコメントが多く見受けられたので、このまま頑張ります。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

世古雄紀

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

初の授業で平均に近い内容で安心しましたが、必須科目という前提において、ITに興味がある生徒、ない生徒が混在するなかで、興味をもってもらったり、理解を促したり、という部分は改善ポイントとして意識していきます。

2. 「自由記述欄」の内容

自由記述がありませんでした。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

吉永 茂樹

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

「生徒・進路指導の理論と方法」について、受講生8名のうち4名が教職課程における介護体験に参加のため、入れ替わりで公欠が重なり、また欠席も例年になく多く、受講生がバラバラの感があったのは残念でした。特に後半での課題発表・質疑応答の時間が満足の内容に欠けてしまった。授業参加型の調べ・発表・質疑応答の授業内容は、教職に進む進まないに関わらず、一般社会人としても大切なものと思われるので、これからもより充実した授業内容にしたいと思います。最終日の授業には、①指導死、②先生は万能ではない、③指導者は支配者ではない、④気を付けたい「頑張り、⑤子は親の鏡、最後の授業にて受講生全員に話をする事が出来、幸いでした。

2. 「自由記述欄」の内容

個別でも話をする事が出来、新卒の壁や経験値の積み方なども理解してくれた受講生もあり、これからも、一人一人に寄り添った授業後のアフターフォローを充実した時間にしていきたいと思います。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

瀬川久志

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

集計をありがとうございました。全体の傾向とほぼ同じ結果を示していました。今年から教科書と板書を重点的に活用し、難解な内容をいかに学生に理解させ、到達度をあげるかに留意して進めました。環境問題は日々の出来事に影響される側面があり、ややシラバスを逸脱したところがありますが、おおむね予定通りこなしたと思います。やはり学生の意見を聞く時間が取れなくて、学習をフィードバックする余地があると思い、来季の改善に期したいと思います。

2. 「自由記述欄」の内容

1件しかありませんでしたので割愛します。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

星野雪子

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

アンケート結果が 4.5 ± 0.3 ということから、一定の学習効果を読み取ることができました。「興味や関心のもてる」「役に立つ内容」もポイントが高く、課題に着実に取り組む学習態度の受講生は、学習目標を概ね達成できていたと読み取ることができました。授業内容を確実に理解するために、説明を繰返して理解を促進する、一斉講義に加えて個別指導のための質問タイムを確保する、全課題の提出を義務付けることによる学習効果も狙い通りの成果をあげています。

2. 「自由記述欄」の内容

多数の「特にない」というコメントは、概ね良好と読み取りました。

大講義室の多人数の座学講義では「生徒参加型の授業が望ましい。」というコメントには、効果的な多人数の参加型を考えていきたいです。PC 教室の演習科目では、「プリント類をチームズに投稿していると無くしたりした人は印刷できるのではないだろうか。」というコメントにより、本学のファイルサーバに公開しているだけでは不便ということがわかりました。PC 教室の演習科目では、「毎回のやることがエクセルに書かれていて分かりやすかった」というコメントから、教材の提示方法が効果的であったことがわかりました。

効果的で継続すべきことと、改善すべきことを具体的に把握して、授業改善に役立てます。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

石川美智子

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

文部科学省は、大学にも「主体的学び」を求めています。知識を覚えるのではなく、自分の考えを发表或し話し合ったりすることを求めています。学生の受け身の勉強でなく、答えのないことについて、他者と協働して問題解決にあたることが重要です。

また、現代ビジネス学科の石川の授業は、全て認定心理士資格取得科目、または教職科目です。従って、一定の水準が求められます。レポートについては、認定心理士資格については開示請求を求められた場合、他の人と同じであったり、一定のルールに従っていないといけません。教職科目についても同様です。さらに、教育実習として学校の先生から評価されます。集中講義の可能性もあります。これらを踏まえて授業を構成しています。

2. 「自由記述欄」の内容

人間関係論

- ・課題をわかりやすく（答えやすくしてほしい）

コメント1にも書きましたが、「主体的学び」として、答えのないことを考えることが大学教育に求められています。従って答えのないことを自分で考えることが大切だと思いを出しています。

教育心理学

- ・準備してて5分先生がいるのに始まるのが遅いときが時々あった

コメント 一つはコンピューターと機械の接続状態が悪いことがあり調整していました。また、連続授業のため、私は前の授業の片づけを学生にお願いして、先に次の授業の部屋にいきます。おそらくその対応に追われていたと思います。

- ・ありません。

- ・社会に役立つ話もたくさん聞けて、復習もわかりやすかったです。

コメント 「主体的学び」として、認定心理士、または教師として実践的な話も大切だと考えております。学生に、将来の実践者として期待しております。

産業心理学

・心理について自分達が細かく学んでなかったところもたくさんあり知ることができました。これから他人のことも考え行動しようと思いました。

コメント 日本政府はうつ病等の予防・障害差別撤廃等を進めるために常に発信をしています。私は大学以外のところでカウンセラーとして現場支援する立場でもあります。そ

の経験から、現場ではこんなに遅れているのかと驚くこともあります。私は皆さんの真剣に学びにむしろ救われる思いでした。

モラルと共感の心理学

コメント 「主体的学び」の重要性を多くの学生が理解されており、実践的な学習ができました。ありがとうございました。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

今永典秀

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

授業評価アンケートに関しては、意識して取り組んだ点については評価されたことを確認できた。次年度以降も、アンケートの内容を参考にしながら、わかりやすい授業を心がけていきたい。

2. 「自由記述欄」の内容

今回は、プラスの評価に関する自由記述が中心であった。なるべくわかりやすく、消化できる内容を意識して取り組んでいることが伝わった点は評価できると考えている。また、来年以降も試行錯誤しながら、より良い内容になるように心がけていきたい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

巢 宇燕

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

科目「プログラミング応用」は「プログラミング基礎」より全体的の評価値は高くなった。全部の評価項目は4点以上で、4.8と5の評価項目もあり、授業の手法を改善され、効果があると言える。科目「人工知能概論」は「知識情報処理」より評価高くなり、同じ傾向が見られると思う。

2. 「自由記述欄」の内容

「分からない人が居たら誰一人も残さない精神で熱意をもって授業に取り組んでいたと感じました。」や「先生熱心で授業をやっていました！」など前向きなコメントが多くある一方、「難しいところもたくさんありましたが分かりやすく丁寧に教えてくださった、難しいところがたくさんあるのでもう少し簡単にしてほしい」や「初めて出てくる単語の説明を詳しくしてほしい。

」という要望もあり、これからも全体をより配慮し、バランスよい授業に取り組んでいきたい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

松下奈美子

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

履修者が 30 人以下の授業が少なく、授業内で双方向のコミュニケーションを十分にとることは難しいが、できる限り一方的な授業にならないように心がけたいと思う。

授業の内容理解のための主体的な学習の部分が、唯一 3.9 と低い結果なので、ここを改善していきたい。

2. 「自由記述欄」の内容

恐らく別の授業と間違えられているコメントが 1 件あった。出席カードを用いて出席は一切取っていない。

アンケート結果を学生に公表してほしいという自由記述のコメントに対しては、授業評価アンケートの結果は、全員分を学生に公開すべきだと考えている。現状では学生へのフィードバックが一切なく、アンケートに答え損になっている。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

平井一正

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

大体想像をしていた通りだと考えます。

2. 「自由記述欄」の内容

無くしたプリントでテストが受けれないとの内容の記載が意味が不明です。

基本的には欠席した場合プリントは渡しません、出席した時のプリントはテストのときは持ち込み可能です。

無くしたプリントについては自己責任だと思います。テスト終了後 15 回のプリントを提出してもらい点数を加算しています。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

新保友恵

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

総計としては、各科目 4.0～4.9 の評価であり、昨年度より評価が上がっている。

1 年次必修科目のキャリアデザインは、質問 1 主体性、質問 7 意見が述べられたかが、3.9 となり低い評価であった。大人数講義でも、学生の参加意欲を高める工夫をさらに行う必要があったと考える。

2. 「自由記述欄」の内容

楽しかった。就職活動がんばりますといった前向きな自由記述が見られた。
一部、評価を甘くしてほしいという意見も見られたので、今後検討したい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

岡村聖

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

「あなたは授業の内容を理解するため主体的に(自分自身で)学習しましたか。」が3点台であった。

復習を念頭に毎回の授業で課題を出題したが、学生自身が主体的に取り組んでいるという感覚を持てなかったことが大きく影響したと考えられる。次年度以降、主体的に取り組んでいるという感覚を持てるような授業課題に改善していきたい。

2. 「自由記述欄」の内容

「内容が難しいため、わかりやすく丁寧にしてほしい」という回答があった。わかりやすくを心がけ、わからないことがあったら質問を受けつける体制をとっているつもりであったが、学生視点からの乖離があったと考えられる。学生自身がわからないことをより特定し、質問できるような形に改善していきたい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

高木弘恵

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

大人数の講義で何とか感染予防をしながら実施できたと思う。コミュニケーションやチーム力を身に付ける体験を理解していなかった学生がいたので、目的をしっかりと伝えてから今後は進めていこうと思います。

2. 「自由記述欄」の内容

講義とは関係ないコメントの記載があった。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

福田 ムフタル

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

今回の学生による授業評価アンケートの結果は、平均的に見ると、前回に比べて改善しています。その理由は二つあったと思います。

一つは、遠隔授業とは違って、対面授業によるところが大きいと考えられます。学生の授業への理解度を考えながら進めることができたし、もう一つは授業で出した課題のフィードバックが一定以上できたからです。

今回の評価の特徴として、前回評価の厳しかった科目(例えば「アルゴリズム論」や「情報処理基本演習」)に関しては、今回は逆に評価がかなり改善し、前回比較的に評価が良かった科目が今回はあまり改善していない点です。受講者数が少ないほど良い評価になっています。

とにかく、どのような評価であれ、学生中心の授業でなければいけないし、学生には少しでも多くの能力を身につけてもらえるように努力することの重要性を今回のアンケート調査結果で更に認識することができました。

2. 「自由記述欄」の内容

自由記述欄には受講者の多い1科目だけに数人しか答えていませんでした。これは、学生の評価アンケートへの関心の低さを示すのか、それとも教員(私)の努力不足なのかが定かではないが、教員が努力すればよい方向に向かうことには間違いありません。今回は改善要求の意見一件と無関心の意見2件だけでした。次年度からはこれまでの経験を生かしながら改善に努力したいと思います。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

辻紳一

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

経営戦略については、専門的な用語が多い経営戦略のフレームワークの理解を深めるため、最近のトレンドを含めた事例問題をグループワークにて毎回取り組んだことで、「何らかの形で役に立つ内容が多く含まれている」との点が高評価に繋がったと考えている。

一方、地域ビジネス論（法務・情報システム・財務会計）については、専門家による外部講師（弁護士、税理士、社会保険労務士等）を招集して講義を実施しているが、「学生の興味や関心の持てる」は低評価であったため、来年度は評価内容を考慮しつつ、学生の興味や関心が高い内容を充実させていきたい。

2. 「自由記述欄」の内容

トレンドを取り入れた事例問題や授業の進め方などについて、学生から好評価のコメントを頂くことができた。学生がわかりやすい授業への創意工夫が評価されたと考えている。一方、印刷の文字が薄い、レポート時間が短いなどの点については、来年度以降の授業で考慮していきたい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

丸岡稔典

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

地域産業論Ⅰとビジネス能力検定Ⅱは、平均を上回る評価を得ることができ、春学期科目より高評価であった。学生の学力水準に合わせて、講義内容を改善し、わかりやすくしたことが、学生に評価されたと考えられる。今後も、わかりやすい授業を心掛けたい。また、福祉と環境は、評価が若干低かったことから、学生の興味のある話題を盛り込むなど、工夫を重ねたい。

2. 「自由記述欄」の内容

わかりやすかったとの評価がある一方で、一方的な講義になっているとのコメントもあったので、学生の発言の機会や発表の機会をさらに増やしていきたい。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

吉岡 康典

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

特に悪い評価は見受けられないと判断し、今年度もさらにいい授業ができるように努力したい。

2. 「自由記述欄」の内容

自由記述はありませんでした。

「学生による授業評価アンケート」に対する「自己点検・評価」調査票

林敬三

1. 授業評価アンケートに対する自己点検・評価

授業の難易度を少し調整必要と思いました。

2. 「自由記述欄」の内容

パワーポイントの字のサイズを少し大きくする必要があると思いました。